

日本医療検査科学会第56回大会 理事長挨拶



日本医療検査科学会第56回大会の開催にあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の世界的流行が始まってから早4年が経ちました。新型コロナウイルス感染症への対応を学んだ我々は、この感染症をもはや恐れることなく、第55回大会ではコロナ禍以前と同様の対面開催により多くの会員の皆さまに参加していただきました。そして、第56回大会では、橋口照人大会長のリーダーシップの下、「Knowledge, Heart and Humanity ~知と愛と人と~」をテーマとして、更なる飛躍が期待されています。サブテーマにおいても、「地域医療」「超高齢社会」「医療DX」「国際化」など、まさに、近年の医療トレンドをしっかりと捉えた企画が準備されています。これらは、産学連携においても大いに関心を持たれるものであります。時宜にかなったアイデアは、まさに、橋口照人大会長の慧眼によるものであります。慧眼の士による令和維新を楽しみにしております。

産学連携、そして、国際化という課題と目標を持ちつつ、第56回大会の成功を確信しております。是非とも、この成功と発展をともに分かち合う喜びを共有したいと考えます。皆様方の多大なるご支援を何卒お願いいたします。

一般社団法人日本医療検査科学会理事長
高橋 聡